

週報

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



福岡中央
ロータリークラブ

「UNITE FOR GOOD」
2025-2026年度 国際ロータリー会長
Francesco Arezzo

よいことの
ために
手を取りあおう



「少しの成長から始まります
ー1.01で成長、0.99で衰退ー」

国際ロータリー第2700地区
2025-2026年度 ガバナー 濱野 良彦

「「PLUS」～少しの成長、そして確実な成長～」

2025-2026年度 福岡中央ロータリークラブ
会長 竹下 盛人 幹事 田中 明子

本日の例会 令和7年7月7日（第2116回）VOL.49 No.1

2025-2026年度

「竹下盛人会長・田中明子幹事 就任挨拶」

母子の健康月間

今後の
例会予定

- ・ 7月14日(月) クラブ協議会（各委員会運営方針および予算）
- ・ 7月21日(月) 休会
- ・ 7月28日(月) クラブ協議会（森 陽一ガバナー補佐訪問）※例会は30分で終了

「川端商店街 飾り玉（2024撮影）」



川端商店街のアーケードに色鮮やかな仙台の七夕飾り「飾り玉」が華やかに飾りつけられています。仙台市の商店街より譲り受け、2005年から続いているイベントで、東日本大震災後の2011年8月も東北の復興を願って飾りが続けられました。今年も、7月下旬から8月下旬まで飾られる予定です。田口一孝

前週例会の記録(6月23日)

会長の時間

泥谷 高博会長

とうとうこの日がやって来ました。正確にはまだ後1週間ほどあるのですが、6月末をもってこの伝統ある、我が福岡中央ロータリークラブの会長職を退任することとなりました。まずはこうやって皆様の前で、無事退任のご挨拶ができるということに深く感謝の意を表したいと思います。そしてこのような場では皆さん口を揃えて言われると思うのですが、この1年、いや私の場合幹事・会長という異例のこの2年間、あっという間でした。そして忘れられない2年間となりました。私を幹事に指名していただいた怡土前会長、会長に指名していただいた宮下前々会長、その瞬間はWhy?しかなかったのですが、今は本当に感謝でしかありません。大変貴重な経験をさせていただいたこの2年間でした。

ロータリークラブの会長職というのは、言わずもがなですがこの場には、そのキャリアで抜きん出た輝かしいご経歴をお持ちの、まさにトップリーダーの資質の方ばかりが大勢います。そういった方々にこそ、その資格があり私のような一歯科診療所のしがたいものにそんな大役が務められるはずがない、そして皆様も、こいつで大丈夫かな?と正直そう思われていたのではないのでしょうか。でもそんな私だからこそなんなのでしょうか、この1年間、皆様には本当に温かいお気持ちで支えていただいたのかなと感じております。

この1年間を振り返ります。2024-2025年度の福岡中央ロータリーのクラブテーマは「今こそ育むロータリースピリッツ」と致しました。皆さんとともにロータリーを学び、ロータリーを好きになってもらう、そしてなにより親睦を深め団結力を強めたい、そういう想いでこのテーマにしました。RIJの受講者を例年より増やしました。ジュニアバレーボール大会やジュニア美術展表彰式を例会にすることや、奉仕デーイベントや地区大会にも積極的に参加していただくことで、多くの方々にロータリー活動を体験していただく機会を増やしました。ロータリーへの帰属意識を高め、ロータリアンとしての喜び、自覚、誇りを感じて欲しかったからです。そしてそれは皆様の強いご協力もあり、ますますの成果を得られたのではないかと考えています。各テーブル会も盛んにおこなわれたように思います。会長杯ゴルフコンペも4回開催できました。子クラブとの

3クラブ合同夜間例会も昨年に続き開催でき、その流れを次年度にも繋いでいくことができました。忠孝ロータリークラブとの親睦も深めることができましたし、彼らの国際奉仕イベントに協力、参加することもできました、誇らしいことです。ローターアクトクラブは委員長の田中会員のお陰もあり、その活性化は目覚ましいものでした。衛星クラブにおいては、もちろん江口会員の実行力によるものですが、道下会員のパリパラリンピックの応援パブリックビューイングが実現でき他クラブや人々に大きなインパクトを与えることができました。

このような流れは前年度、怡土会長の素晴らしいアイデアを踏襲する形だったのですが、何よりも、私のいろいろな提案に常にポジティブな気持ちで臨んでいただいた温かく優しい皆様があったからこそ、この素晴らしい1年が実現できたと思います。本当にありがとうございました。

会長幹事会には幹事・会長の2年間、計11回全出席しました。クラブを越えて広く交流、親睦の輪が広がるというのも会長としての醍醐味だと思います。更に連続して2年間の期をまたがって経験できたことで、私が要になってその親睦の輪を大きくできたことも良かったかなと思います。そして、この親睦は来年度以降も続いていき、これからのロータリー人生を、より楽しいものにしていくこととなるでしょう。会長職ってどうでしたかと問われるとしたら、迷うことなく次のように言います。本当に楽しかった、是非、まだなら引き受けた方がいいよ、指名されること自体が光栄なことだし、ロータリー人生が圧倒的に楽しくなるからと。

さあ!7月からは次年度竹下会長、田中幹事の新体制がいよいよスタートします。このお二人はご存知のように、バイタリティー溢れるアグレッシブな面々です。そしてお二人とも細かい心遣いに長けています。期待しかありません。また、池辺会長ノミニーの50周年に向けて、張実行委員長のもと準備委員会が開始致します。私自身もできる限りの応援サポートをしていく所存であります。この2年間は特に、我々福岡中央ロータリークラブの団結力が問われる2年間になると思います。会員一人一人の協力なしにはその成功は得られません。みんなで頑張っって盛り上げていきましょう!そして共に楽しいロータリー生活を送りましょう!以上で私の退任挨拶を終わりたいと思います。最後に皆さん、この1年間本当にありがとうございました!